

# 林産試ニュース

## ■旭川市の年始

林産試のある北海道旭川市は、北緯43度に位置し、1902年（明治35年）1月25日に日本最低気温のマイナス41℃が観測され、その記録は現在でも更新されていません。今年の年始は11日連続の真冬日から始まり、「晴れは冷え込みが厳しく、冷え込みがゆるむと雪が降る」の定石(?)から外れて、冷え込んだ中で雪かきをしなければならない日が結構続きました。新型コロナウイルスの感染者数も落ち着いたかにみられた年末年始でしたが、1月中旬頃からオミクロン株の猛威を知らせるニュースが増え、月末には全道に「まん延防止等重点措置」が適用されることとなりました。再度、皆様には来場等を控えていただくようお願いします。そして、今年こそは沈静化することを祈っています。

## ■意見交換会

新型コロナウイルスによる規制が緩和されている中、1月12日に上川水平連携協議会との意見交換会が開催され、林産試からは2つの話題（製材からプレカットまでを行う垂直統合型・垂直連携型事業体の成立条件の解明、プレカット向けトドマツKD羽柄材生産における技術的課題への対応）を提供しました。久しぶりに会う地元関係業者の方々との対面式の会議に、日常が戻りつつあるかのような期待を抱かせる会議となりました。



上川水平連携協議会との意見交換会

## 北森カレッジニュース

### ■就職活動状況！

北森カレッジが開校して初の卒業生となる第1期生の就職活動も終盤です。コロナ渦の中、就職活動が思うようにいかないこの時期に、生徒の8割が内定を頂くことができます。

「北森カレッジの第1期生」という期待に応えるべく、合計6週間に渡るインターンシップを真剣に取り組み内定につながった生徒も多々おり、努力が結果

に結びついたのでと思います。

第2期生は、3月15日に北森カレッジが主催する合同企業説明会を控えており、その数か月後には就職活動が始まります。

北森カレッジでは、引き続き生徒一人一人に丁寧な個別相談などを行い、確実に就職できるよう努めてまいります。

（北海道立北の森づくり専門学院 高橋 悠也）



【面接練習風景】



【内定速報掲示板】

林産試だより

2022年2月号

編集人 林産試験場  
HP・Web版林産試だより編集委員会  
発行人 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構  
森林研究本部 林産試験場  
URL：<http://www.hro.or.jp/fpri.html>

令和4年2月1日 発行  
連絡先 企業支援部普及連携グループ  
071-0198 北海道旭川市西神楽1線10号  
電話 0166-75-4233 (代)  
FAX 0166-75-3621